GREETING：挨拶

私の身のまわりで起きたこと、最近私が考えている事。

残暑お見舞い申し上げます

いつも、ありがとうございます。

地震に豪雨、酷暑と自然の脅威を感じる今日この頃です。皆さまは、いかがお過ごしでしょうか?

さて、1998年7月に銀行からの転職でソニー生命に入社して以来、生命保険の仕事に携わって丸20年が経過しました。

当然ですが、私自身も生命保険業界もそして世の中全体も大きく変わりました。

特にIT革命の影響は大きいと思います。電車は切符を買わずに乗れるようになり、高速道路もわざわざ料金所で停まる必要もなく、世の中の情報はスマートフォンでいつでもリアルタイムに受け取ることができる。

本当に便利な世の中になったと思います。

そしてこれからは、あらゆる物がインターネットにつながるIoT（Internet of Things）や人口知能、ロボットがどんどん我々の生活に入り込んで来ることになります。

既にシンガポールでは、実験で自動運転のタクシーが街中を走っていますし、ドバイや中国では空飛ぶドローンタクシーの実験も行われています。

恐らく10年後には、街中を運転手さんのいないバスやタクシーが走りまわり、コンビニやスーパーにはレジ打ちの店員さんの姿はなく、お金自体も電子化されてキャッシュレスになり、電化製品もすべて家の外からスマートフォンで操作できる。そんな世の中になっていると思います。

では、我々人間の仕事はどうなるのでしょうか?

当然ですが働く環境もあらゆる業界で大きく変わっていくと思います。

人間がやってきた仕事はどんどんロボットや人口知能に取って代わられ、10年後には無くなってしまっている仕事もたくさん出てくるはずです。

現に日本の銀行は、昨年業界全体で見ると数万人規模という大規模なリストラを発表しました。

仕事もお金もどんどんデジタル化されていくのです。

お金のデジタル化と言えば、今話題のビットコインを始めとするいわゆる暗号通貨が、もしかしたら国の概念さえも変えてしまうかもしれません。

皆さんはビットコインの何がすごいかをご存知でしょうか?

それは、「お金は国や中央銀行が発行し管理する」という当たり前の概念を壊す発明だということです。

そもそもビットコインには国境の概念もありませんから、今後各国は税金の仕組み自体を変えないといけない事態に陥るかもしれません。

我々はかつて経験したことのないような時代の変化をこれから経験することになるでしょう。

そんな中、私自身は5年後の自分の姿、状態が全く予想できません。保険業界も大きく変わっていると思っています。

しかし、今後の世の中の変化に対する危機感だけは強く持っていますので、そこに対する投資や準備は既にいろいろと始めています。

これからは自分自身の仕事に対する考え方、やり方も変えていかないといけないと思っています。

向上心の強かった私は、20代の頃からずっと自己の目標を立てて、そこにこだわって仕事をしてきました。時には目標達成の為に無理をしたこともあります。

しかし、今年になってからそういう働き方はやめようと決めました。

強過ぎるこだわりを捨て流れに逆らわない働き方です。

そして何よりも大切なのは人脈と情報だと思っています。

日々夢中になれる仕事の積み重ね。これを大切に日々過ごしていく所存です。

さて、これから訪れる世の中の大変革。

信じるか信じないかはあなた次第です!!（笑）

感謝!!